

# 成仁福祉だより

第35号  
発行  
平成28年6月  
成仁地区福祉  
推進協議会

## 介護保険制度変更に伴う

## 地域福祉について

成仁地区福祉推進協議会  
会長 仁井内 一義

平素は成仁地区福祉推進協議会運営に対し、ご支援、ご協力を賜り有り難うございます。紙面をお借りしお礼申し上げます。

去る五月二十二日の総会において、平成二十八年度の事業計画について審議して頂き承認されました。

成仁地区福祉推進協議会「基本方針」は住み慣れた地域で何時までも安心して暮らして頂けるような活動を推進して行き、地域福祉の充実に務めたいと思っております。

時と場所または年齢や役割に応じて立場を入れ替えながら『支え・支えられる』『助け・助けられる』『相互扶助で、各団体・ボランティア

の方と連携して、ちよっとした困りごとにも相談して頂き安心して日常生活を送って頂きたいと思っております。

昨年度は、介護保険制度の変更指針を出しました。介護予防サービス「要支援1・2」は介護保険から切り離し市町村に移管されます。

福知山市は今年八月ごろに具体的な方向が示される事になっております。要支援制度は継続されるようで、現在デイサービスを利用されている方はそのまま利用できますが、利用料金については現在全国統一ですが、福知山市に移管された場合は、利用者と介護保険収入の関係

から値上げされるのか、値下げされるのか不明です。

制度変更後、新しく認定を受ける方は多少難しいとも言われています。足や腰のわるい方は、デイサービスでなく、機能回復施設にお願いする。当然送迎は有る様に言われています。何れにしても今後は地域で見守りをする方向にあります。

名称は総合事業所として、地域包括支援センターが軸となっていくと思えます。成仁地区は前田にある福知山市日新包括支援センターが担当します。

福知山市社会福祉協議会では「ささえあいパートナー事業」を計画されています。

公的なサービスで対応できないこと、簡単な掃除・洗濯・衣類の片付け・買い物・草引き・蛍光灯の取替えなど、一時間程度の作業が目安です。協力会員は一定の講習を受けて頂き社協に登録して頂く、利用される方は何らかの理由で困っておられる方は社協に連絡して、協力会員に連絡して作業をして頂き、お互いに気兼ねしないように、料金を頂く、一時間の料金は五百円ぐらいで、協力会員はその五百円を活動費として受け取ります。

今後も地域福祉に向けて、「みんなで見守り事業」も計画されています。

地域の皆さんや、協力事業者を含め新聞・郵便物が何日もそのまま、外灯もしくは室内が何時までも点灯していない、など今までより少し意識してさりげない見守りをして地域福祉の充実に活かして行く。

### 平成二十八年度推進協事業計画

- 一、七十歳以上の世帯を訪問してご意見を聞き事業に活かす
- 二、介護保険制度変更による地域福祉に取り込む事業。
- 三、成仁地区高齢者（六十五歳以上）高齢者の集い実施。
- 四、ひとり暮らし、高齢者世帯対象の福祉ボランティア活動。
- 五、地域ふれあいいきいきサロンの充実、拡大。
- 六、スリーA方式による認知症予防教室の開催。
- 七、成仁子どもセーフティネットへの積極的な参加。
- 八、福祉施設の訪問研修。（市外を含む）
- 九、ボランティア研修会の実施・ボランティア要員拡大。
- 十、福祉だよりの発行（年2回）。

# ふるさと

福知山市立成仁小学校  
校長 飯田浩之

# 地域とのふれあい

平野町自治会  
会長 堀俊二

育ったところ 必ずしも家庭  
ではない

心を育てられたところが家庭  
である

学んだところ 必ずしも母校  
ではない

よき師よき友にめぐり会えた  
ところが 学校である

生まれたところ 必ずしも故  
郷ではない

心をとどめたところが 故郷  
である

この文は、どんな豪華な家に住んでも、どんなに立派な校舎で学んでも、人間が行き着くところは、真に心を育んでくれたところであると教えてくれています。この作者は、誰かは分かりませんが、私の心に強く残った文章です。

家庭・学校・地域の連携が叫ばれて久しくなります。三者がそれぞれ立場で子育ての責任を相応に分担し、社会全体で優しく厳しく子どもを育まなくては、子どももの心には家庭も学校も故郷も「ふるさと」として宿らずに大人になっしまうのかもしれない。

国際化・情報化がめまぐるしく進む現代で、子どもたちは住み慣れたこの成仁地区や日本を離れて生きていくこととなります。そんな時に、ふと親や兄弟のこと、先生のこと、友だちのこと、故郷の野山や川のことなどを懐かしみ郷愁あるいは望郷の念にとらわれることがあるでしょう。それは、きつと、ほろ苦い喜びや幸せ感なのかもしれません。

この成仁地区でも、学校だけでなく、自治会、公民館を中心にいろいろな行事が取り組まれています。その一つ一つの行事を一生懸命に取り組む私たち大人の後姿が、子どもたちの心に深く「ふるさと」を刻み込むことになると思います。未来からの留学生、地域の宝物である子どもたちに、よき「ふるさと」を提供するのは私たち大人の責務だと思います。

今後もご支援ご協力をよろしく  
お願いいたします。

今年度、平野町自治会長を務めさせて頂いております堀と申します。日頃は、自治会活動にご理解とご協力を頂き誠に有難うございます。

自治会活動も早や3ヶ月が経とうとしています。昨年末の次年度自治会長を選出する集会で、まさか私が自治会長になるとは思ってもありませんでした。役員の方から色々要請が有り、私の中では本当にありえない話でとまどいと困惑で本当に出来るのか心配でしたが、平野町に越して来て26年が経過しそれなりに年齢を重ね今が受けるよい時期なのかもしれないと思い、微力では有りますが会長を承諾しました。まずは役員の方の顔、名前を覚えることから始まり、各自引き継ぎをされている中で役員全員が初めての経験で何もかもが大変でした。

会合でいろんな地域の団体活動があるのに驚き、今まで地域で何をされているのかも知りませんでした。いろいろな各団体活動の中で成仁子どもセーフティネットでの子

ども見守り活動を始め、多くのボランティア活動を積極的に活動されているのに驚いています。いろいろな所で人と人とのつながりが有り、良い環境の中で生活できているなと思えました。

現状では、平野町も高齢化が進みつつある状況で、住民交流会の参加で親睦を深めているいろいろな話し合いが出来ればと思います、それが広がって行けばと思います。

自治会も各団体活動と協調して支援していきたいと考えております。

又今年度、民生児童委員の改選と公民館長の選任が有りますので、今後とも自治会活動にご協力宜しくお願い致します。



# 自治会長と福祉活動

中 坂 町 自 治 会  
会 長 川 北 義 之

本年度、中坂町自治会長を務めさせて頂いております川北といいます。平素は自治会活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

早いもので会長となって三ヶ月が経ち、この間地域の様々な会合に出席させていただき、各団体役員の方々とお話をさせて頂きました。その中でいつも感じている事ですが、成仁地区のために様々な形で、ご尽力されていると強く感じております。成仁地区福祉推進協議会やその他の団体も、いきいきサロン、成仁子どもセーフティネット、わんわんパトロール隊など地域のボランティア活動を積極的にされており、諸先輩方のご尽力を改めて実感しております。

さて、私も就職してすぐに成仁地区に住みはじめ三十年余り経過しております。独身寮に入居していたころは地区の公民館行事・自治会行事に参加した記憶もなく、社宅に同居してから組長や公民館役員などで地区の行事にも参加することが

徐々に増えてきましたが、福祉活動に参加することもなく過ごしてまいりました。

しかし、今年は自治会での大役を務めることとなり、最初上がったのは民生児童委員の一斉改選の話で「自治会長が候補者を推薦する。」とのことでした。恥ずかしい話ではありますが民生委員とはどんな活動をされているか解らない状態で正直困惑しておりました。その後、地区の民生児童委員の方々の懇談や行政からの説明などで、地域の社会福祉推進の為に、住民目線で行政や専門機関をつなぐパイプ役を担っていることを知り、大変重要な活動であると知りました。ただ、どの地域においても住民の高齢化それに伴う民生児童委員の後継者不足など多くの問題を抱えています。成仁地区においても同様に高齢化後継者不足など課題はありますが、福祉活動が他の地区と比べると盛んであり、これも住民みなさんのご理解とご協力があればこそ行えるも

のと思っています。

その中で地区のふれあいを大切にする事で住民の絆が深まり福祉活動の盛んな町になると考え、私も微力ながらご協力できればと思っております。今年一年どうぞよろしくお願い致します。



## 事務局より

ペットブームで犬を飼う人も多くなりますが、道路上に糞が放置されていることを多々見かけます。一部の飼い主がルール・マナーを守らないと、どこかのマンションのように地区内でのペット飼育禁止ということにもなりかねません。そうならないことを願っています。

## 日新地域包括支援センター

住所・前田1661の11

電話・45の3227

元の松山歯科の隣の松山薬局の後が、日新地域包括支援センターになりました。

『介護や健康のこと』『権利を守ること』『暮らしやすい地域のために』『さまざまな相談ごと』等に、主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師さんが常駐して相談に乗ってくれます。

市役所まで出かけなくても、買い物ついでにでも、お気軽に相談を持ち掛けてください。もちろん秘密は厳守されます。

## 介護保険制度の変更

来年度から要支援1、2が介護保険から外れ、地域全体で支え合うように変更されていきます。

老人クラブ、自治会、いきいきサロン、NPO等、共助あるいは近助や互助と言われるやり方が大事になってきます。

『人』という字のように、支え合って生きていくことについて、今一度考えてみてください。

(事務局)

\*\*\*フードバンク活動\*\*\*

福知山市社会福祉協議会（社協）では、ご家庭で眠っている保存食品等を食べ物に困っている方たちにお渡しする『フードバンク活動』を始めます。ご家庭での「もったいない」を困っている方々の「ありがとう」に変えていきましょう。

市民や事業所から

- ・米や麺類 ・防災食
- ・缶詰や瓶詰め ・乾物
- ・インスタント食品
- ・調味料 ・飲料 等
- ・賞味期限1か月以上
- ・未開封 等条件あり

を寄付いただき市役所の判断により、経済的な問題で生活に困っている

- ・今日食べるものがない
- ・生活保護を申請しているが、認可支給までの繋ぎに困っている

このような方に提供するものです。

寄付していただける方は、ご連絡ください。

社会福祉法人 福知山社会福祉協議会

内記10の18 総合福祉会館内

電話 25の3211